

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場会社名 株式会社 インテージホールディングス
 コード番号 4326 URL <http://www.intageholdings.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮首 賢治

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員社長室長 (氏名) 池谷 憲司

TEL 03-5294-7411

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	20,343	5.2	1,319	0.1	1,333	6.2	704	△66.2
27年3月期第2四半期	19,338	4.5	1,317	49.7	1,255	54.6	2,085	473.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 806百万円 (△61.3%) 27年3月期第2四半期 2,080百万円 (280.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	35.30	—
27年3月期第2四半期	103.87	—

(注) 1株当たり四半期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に、役員向け株式給付信託として保有する当社株式を含めておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	31,247		20,139			63.9
27年3月期	33,301		19,917			59.3

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 19,973百万円 27年3月期 19,738百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	32.50	32.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	4.7	3,800	6.4	3,770	9.4	2,400	△2.6	120.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	20,118,000 株	27年3月期	20,118,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	156,092 株	27年3月期	159,752 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	19,960,048 株	27年3月期2Q	20,082,515 株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に、役員向け株式給付信託として保有する当社株式を含めております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年9月30日)におけるわが国経済は、政府の量的・質的金融緩和により国内需要は堅調さが維持されており、企業部門・家計部門ともに緩やかな回復が続いています。一方、海外経済は、先進国を中心として堅調な成長を続けておりますが、中国経済の成長鈍化が顕在化してきており、その影響は米国の金利引き上げ時期の迷走や世界経済全体の成長性懸念へと及んできております。

このような状況の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高20,343百万円(前年同期比5.2%増)、営業利益1,319百万円(同0.1%増)、経常利益1,333百万円(同6.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は704百万円(同66.2%減)となりました。

事業分野別の状況は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、開示セグメントを従来の提供サービスをベースとした「市場調査・コンサルティング」、「システムソリューション」及び「医薬品開発支援」の3区分から、顧客業界と提供サービスをベースとした「マーケティング支援(消費財・サービス)」、「マーケティング支援(ヘルスケア)」及び「ビジネスインテリジェンス」の3区分に変更しており、当第2四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

① マーケティング支援(消費財・サービス)事業

マーケティング支援(消費財・サービス)事業は、対話型プロモーション、i-SSP(インテージシングルソースパネル)といったコミュニケーション分野やインターネット調査は好調に推移しておりますが、利益面では重点領域であるコミュニケーション分野への開発費が引き続き影響し、増収減益となりました。

この結果、マーケティング支援(消費財・サービス)事業の連結業績は、売上高13,282百万円(前年同期比8.5%増)、営業利益459百万円(同29.0%減)となりました。

② マーケティング支援(ヘルスケア)事業

マーケティング支援(ヘルスケア)事業は、平成26年6月2日付で実施した株式会社アスクレップにおける一部事業譲渡による売上高の減少が影響したものの、株式会社アンテリオにおけるインターネット調査の好調に加え、EDC(電子的臨床検査情報収集)も堅調な受注があったことから、売上高はほぼ横ばいとなりました。また、収益性の高い案件の伸びや事業の譲渡によるコスト削減などにより利益は大きく改善が図られ、増収増益となりました。

この結果、マーケティング支援(ヘルスケア)事業の連結業績は、売上高4,568百万円(前年同期比0.3%減)、営業利益は706百万円(前年同期比64.8%増)となりました。

③ ビジネスインテリジェンス事業

ビジネスインテリジェンス事業は、堅調に推移したものの前年同期の大型案件の反動により減収減益となりました。

この結果、ビジネスインテリジェンス事業の連結業績は、売上高2,492百万円(前年同期比0.6%減)、営業利益153百万円(同36.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ2,470百万円減少し、19,089百万円となりました。これは、仕掛品が957百万円増加したものの、現金及び預金が2,246百万円、受取手形及び売掛金が1,362百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ416百万円増加し、12,157百万円となりました。これは、リース資産（純額）が212百万円、投資有価証券が214百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は2,054百万円減少し、31,247百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ2,465百万円減少し、7,577百万円となりました。これは、買掛金が275百万円、未払法人税等が1,384百万円、その他に含まれる未払消費税等が865百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ188百万円増加し、3,530百万円となりました。これは、リース債務が201百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は2,277百万円減少し、11,107百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ222百万円増加し、20,139百万円となりました。これは、利益剰余金が116百万円増加したことなどによるものです。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動により769百万円、投資活動により668百万円、財務活動により816百万円使用した結果、前連結会計年度末に比べ2,245百万円減少し、6,120百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は△769百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ1,701百万円の支出増加となりました。これは主に、たな卸資産の増加額が減少したものの、売上債権の減少額の減少や、未払消費税等の減少額、法人税等の支払額が増加したことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は△668百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ3,973百万円の支出増加となりました。これは主に、前年同期は連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入が発生したことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は△816百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ3,846百万円の支出減少となりました。これは主に、前年同期は長期借入金の返済による支出が発生したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月12日付「平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で発表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

※ 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。

また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得
原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更い
たします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行って
おります。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連
結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会
社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載
し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は
売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載して
おります。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点
から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はあります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,377,976	6,131,711
受取手形及び売掛金	9,208,868	7,846,582
仕掛品	1,384,402	2,342,200
貯蔵品	34,248	51,278
繰延税金資産	1,101,731	1,300,806
その他	1,459,689	1,420,792
貸倒引当金	△6,080	△3,424
流動資産合計	21,560,835	19,089,947
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,697,196	1,602,978
器具備品(純額)	352,604	336,557
土地	1,998,156	1,998,156
リース資産(純額)	701,303	914,188
その他(純額)	0	0
有形固定資産合計	4,749,261	4,851,881
無形固定資産		
のれん	537,893	389,620
その他	1,326,726	1,435,076
無形固定資産合計	1,864,619	1,824,696
投資その他の資産		
投資有価証券	1,576,565	1,790,644
繰延税金資産	796,429	632,262
退職給付に係る資産	1,569,521	1,735,655
その他	1,184,534	1,322,456
投資その他の資産合計	5,127,050	5,481,019
固定資産合計	11,740,931	12,157,598
資産合計	33,301,766	31,247,545

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,462,048	2,186,600
短期借入金	57,000	—
リース債務	300,957	327,610
未払法人税等	2,074,960	690,336
賞与引当金	1,492,541	1,642,565
ポイント引当金	960,968	1,063,359
役員賞与引当金	6,000	5,256
株式給付引当金	3,095	—
その他	2,685,027	1,661,415
流動負債合計	10,042,599	7,577,144
固定負債		
役員退職慰労引当金	4,000	—
株式給付引当金	23,778	22,941
退職給付に係る負債	2,840,888	2,829,196
リース債務	473,460	675,062
その他	—	3,250
固定負債合計	3,342,126	3,530,450
負債合計	13,384,726	11,107,594
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,681,400	1,681,400
資本剰余金	1,336,688	1,336,688
利益剰余金	15,692,531	15,808,918
自己株式	△221,537	△216,388
株主資本合計	18,489,081	18,610,618
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113,557	203,496
為替換算調整勘定	532,426	553,762
退職給付に係る調整累計額	603,819	605,782
その他の包括利益累計額合計	1,249,803	1,363,040
非支配株主持分	178,154	166,291
純資産合計	19,917,039	20,139,950
負債純資産合計	33,301,766	31,247,545

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	19,338,252	20,343,945
売上原価	13,863,514	15,176,714
売上総利益	5,474,738	5,167,231
販売費及び一般管理費	4,156,914	3,847,960
営業利益	1,317,823	1,319,271
営業外収益		
受取利息	994	3,844
受取配当金	29,866	33,820
受取保険金及び配当金	17,187	6,159
その他	14,323	12,277
営業外収益合計	62,372	56,102
営業外費用		
支払利息	18,811	7,296
持分法による投資損失	91,671	24,471
その他	14,196	10,139
営業外費用合計	124,679	41,907
経常利益	1,255,517	1,333,465
特別利益		
関係会社株式売却益	2,911,668	—
負ののれん発生益	5,877	—
特別利益合計	2,917,546	—
特別損失		
減損損失	178,398	—
特別退職金	131,420	—
退職給付制度終了損	284,838	—
関係会社株式評価損	—	122,641
その他	10,916	—
特別損失合計	605,572	122,641
税金等調整前四半期純利益	3,567,490	1,210,823
法人税、住民税及び事業税	1,543,175	590,613
法人税等調整額	△81,208	△73,900
法人税等合計	1,461,967	516,713
四半期純利益	2,105,523	694,110
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	19,620	△10,411
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,085,903	704,521

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	2,105,523	694,110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,036	89,938
為替換算調整勘定	△80,875	20,101
退職給付に係る調整額	58,342	1,962
その他の包括利益合計	△24,569	112,003
四半期包括利益	2,080,953	806,113
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,062,288	817,759
非支配株主に係る四半期包括利益	18,665	△11,645

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,567,490	1,210,823
減価償却費	673,223	689,659
減損損失	178,398	—
のれん償却額	98,212	47,315
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△204,258	△166,134
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△425,811	△11,603
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△25,000	△4,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	182,500	150,085
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	1,000	△744
貸倒引当金の増減額(△は減少)	13,446	△2,627
ポイント引当金の増減額(△は減少)	78,064	102,391
株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	△3,932
受取利息及び受取配当金	△30,861	△37,665
支払利息	18,811	7,296
持分法による投資損益(△は益)	91,671	24,471
関係会社株式売却損益(△は益)	△2,911,668	—
負ののれん発生益	△5,877	—
特別退職金	131,420	—
退職給付制度終了損	284,838	—
関係会社株式評価損	—	122,641
売上債権の増減額(△は増加)	2,472,015	1,395,685
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,819,777	△972,501
仕入債務の増減額(△は減少)	△224,970	△272,073
未払消費税等の増減額(△は減少)	30,010	△865,058
その他	175,566	△239,428
小計	2,348,444	1,174,601
利息及び配当金の受取額	31,605	37,767
利息の支払額	△18,811	△7,296
特別退職金の支払額	△131,420	—
法人税等の支払額	△1,296,973	△1,974,095
営業活動によるキャッシュ・フロー	932,845	△769,021

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△26,944	△9,472
定期預金の払戻による収入	—	9,480
有形固定資産の取得による支出	△129,959	△79,876
無形固定資産の取得による支出	△284,707	△350,985
投資有価証券の取得による支出	△451,490	△105,526
貸付金の回収による収入	1,371	1,755
長期貸付金の回収による収入	47,320	—
関係会社株式の売却による収入	21,644	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△82,698	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	4,210,041	—
差入保証金の差入による支出	△25,079	△165,111
差入保証金の回収による収入	14,456	28,132
その他	11,508	3,580
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,305,459	△668,023
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△592,046	△57,513
長期借入金の返済による支出	△3,173,000	—
非支配株主からの払込みによる収入	18,159	—
リース債務の返済による支出	△165,892	△163,894
自己株式の取得による支出	△218,057	—
配当金の支払額	△531,183	△594,792
非支配株主への配当金の支払額	△800	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,662,819	△816,199
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,072	10,800
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△438,586	△2,242,444
現金及び現金同等物の期首残高	7,926,449	8,366,377
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△3,131
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,487,862	6,120,801

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			合計 (千円)
	マーケティング支援 (消費財・サービス) (千円)	マーケティング支援 (ヘルスケア) (千円)	ビジネス インテリジェンス (千円)	
売上高				
外部顧客への売上高	12,247,268	4,583,381	2,507,602	19,338,252
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	12,247,268	4,583,381	2,507,602	19,338,252
セグメント利益	646,571	428,910	242,342	1,317,823

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			合計 (千円)
	マーケティング支援 (消費財・サービス) (千円)	マーケティング支援 (ヘルスケア) (千円)	ビジネス インテリジェンス (千円)	
売上高				
外部顧客への売上高	13,282,662	4,568,562	2,492,720	20,343,945
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	13,282,662	4,568,562	2,492,720	20,343,945
セグメント利益	459,366	706,850	153,053	1,319,271

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、組織構造の変更及び管理区分の見直しを行ったことに伴い、報告セグメントを従来の「市場調査・コンサルティング」、「システムソリューション」及び「医薬品開発支援」の3区分から、「マーケティング支援(消費財・サービス)」、「マーケティング支援(ヘルスケア)」及び「ビジネスインテリジェンス」の3区分に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。